

平成31年4月22日

Press Release

富山市
福祉保健部 保健所保健予防課
結核・感染症係
電話 428-1152 (直通)

腸管出血性大腸菌（^{オー}0157及び^{オー}026）感染症患者の発生について

このことについて、次のとおりお知らせします。なお、患者1と患者2の関連はありません。

記

1 患者の発生状況

(1) 患者1（^{オー}0157）

- ①患者 市内在住の女性（30歳代）
- ②経緯 4月14日 下痢・腹痛が出現した。
15日 医療機関を受診した。
17日 症状が継続していたため、再度医療機関を受診し、入院した。
同日、検便を実施した。
19日 腸管出血性大腸菌^{オー}0157（VT1VT2）感染症と診断された。
- ③症状等 現在、入院加療中。快方に向かっている。

(2) 患者2（^{オー}026）

- ①患者 市内在住の女性（40歳代）
- ②経緯 4月12日 下痢・腹痛が出現した。
16日 医療機関を受診した。
同日、血便が出現した。
17日 症状が継続していたため、再度医療機関を受診し、入院した。
同日、検便を実施した。
19日 腸管出血性大腸菌^{オー}026（VT1）感染症と診断された。
- ③症状等 現在、入院加療中。快方に向かっている。

2 患者及び感染源調査

- (1) 患者の喫食状況調査及び行動調査を実施
- (2) 患者の健康状況調査を実施

3 対応

- (1) 患者及び接触者に対し衛生教育を実施
- (2) 患者自宅等の消毒を指示

4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況【参考】

別紙のとおり

【参考】

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況（患者数）

	平成31年	平成30年 同時期延べ数	平成30年 総数
	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)
○157	2 (1)	0 (0)	10 (3)
○26	3 (本事例を含む) (3) (本事例を含む)	0 (0)	10 (4)
○182	1 (0)	0 (0)	0 (0)
○111	0 (0)	0 (0)	3 (2)
○118	0 (0)	0 (0)	1 (1)
○128	0 (0)	0 (0)	2 (0)
腸管出血性 大腸菌感染症 計	6 (4)	0 (0)	26 (10)

予防対策について

○食べ物は十分加熱しましょう

特に食肉については、生食を避け、中心部まで十分加熱するようにしましょう

○手洗いと消毒を徹底しましょう（調理の際、食事の際、トイレの後など）

○下痢等の症状がある場合は、速やかに医師の診察を受けましょう